



# 拉致問題の解決の為には・・・

トランプ氏と金正恩氏の会談が行われ共同宣言が調印された。

「米朝は朝鮮半島で平和体制を築く為努力し、北朝鮮は朝鮮半島の完全非核化を約束」ということだそうだ。

## 朝鮮戦争の終結

即ち、現在「休戦中」の朝鮮戦争を終わらせる方向に進むと云う事。皆が歓迎している。

## 核のボタンを持って

北朝鮮が非核化する。と云うのは歓迎すべきこと。しかし、米国大統領は海外に行くときにも常に核のボタンを伴っている。つまり「核を捨てろ」と云いながら、自分は核の引き金に指を当てている。こんなおかしな話はない。米国も核廃棄の方針をとるべきだ。

## 日朝間の問題は・・・

日本にとって大きな問題は拉致問題。

しかし、北にしてみれば「植民地支配に対する賠償」が重要。日朝平壤宣言でもその内容は今後の交渉に委ねられている。

## 植民地支配への補償

方針を持って北と向き合えばアベ氏は拉致問題も話し合える。

一方、韓国とは日韓基本条約でこの問題を解決したつもり。しかし、実際には慰安婦や徴用工の問題は未解決。

## 北にも同じ問題がある。

慰安婦や徴用工を強制連行した事実に向き合い、謝罪が必要。その姿勢なしで日朝間の懸案は「拉致問題」だけであるかのように云っている。進展が無いのでは？

皆さんはどう思われますか？

## 風の吊り橋

神奈川県秦野市大倉 戸川公園  
二〇一八年五月



丹沢登山の入り口の一つ大倉。水無川がこの集落を通る辺りに県立秦野戸川公園がある。そこにある吊り橋が

「風の吊り橋」だ。上流に見える丹沢山系から流れ下る水無川。その谷に沿って風が吹き下ろすので「風の吊り橋」と名付けられたそうだ。

名前を聞いた時、風が吹いたらさぞかし揺れるだろうと想像していた。しかし、実際には絵にある様に頑丈な橋桁をワイヤーロープで支える形式。少々風が吹いても揺れそうにな

い。この絵を描いていたら、親子連れが川に沿って下ってきた。流れに石を積んでみたり、石をひっくり返したり・・・ 浅い流れに入ったり、石から石に飛んだりの楽しいひととき。

先週は休みでしたが、来週も休みます

